

## 《事故防止のために》 お願い!

本機は扉を支え、又回転軸になる製品です。  
弊社製品を安全に永くご使用頂く為に、以下の注意事項をよくご理解頂き遵守して下さい。

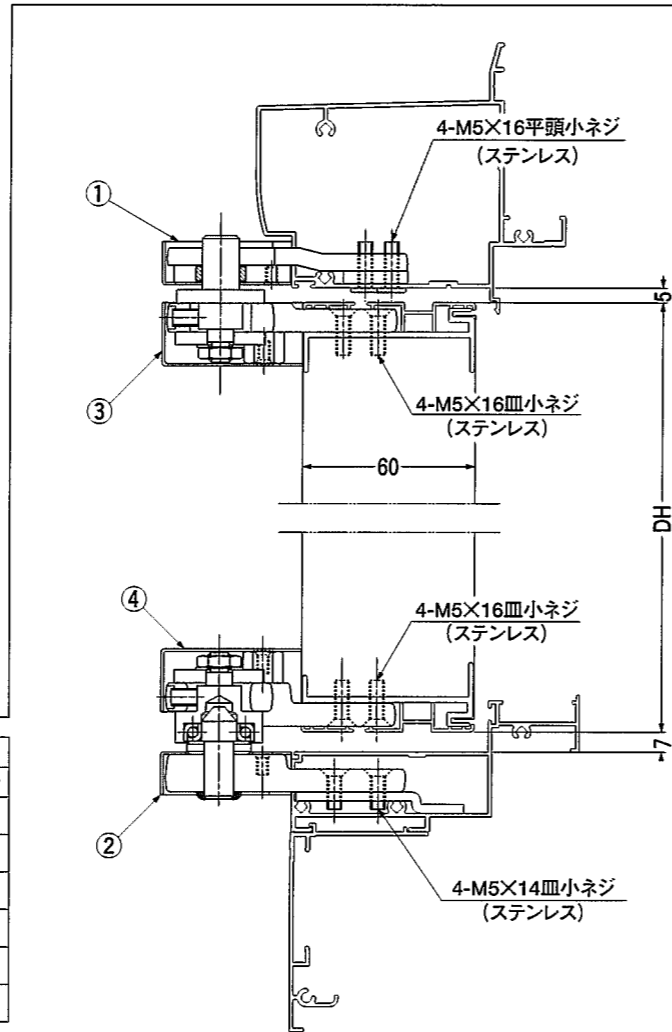
1. 全てのネジをしっかりと締め込んで下さい。  
不十分な場合は回転軸が外れ、扉が転倒する等の危険があります。
2. 扉のチリ調整は確実に行って下さい。  
チリ調整が不十分ですと扉が閉まらない等の不具合が生じます。
3. 安全のため2人以上で、吊り込んで下さい。

## 安全管理の点検

定期的(1年に1度)に、次に示す項目を点検して下さい。

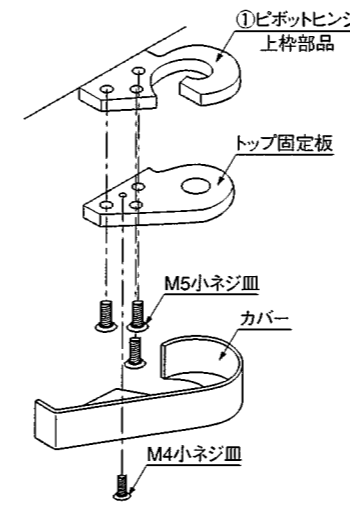
1. ドアの開閉がスムーズか。
2. ピボットに変形、ガタツキがないか。
3. ドア上部のトップ軸、ドア下部の主軸に変形、著しいガタツキがないか。  
尚、点検の際、軸受部に注油するとよりスムーズに回転致します。
4. 取付ネジの緩み、脱落がないか。

番号	名称	品番	個数	
			片開き	両開き
①	ピボットヒンジ上枠部品	FPH-1055A	1	2
②	ピボットヒンジ下枠部品	FPH-1055G	1	2
③	ピボットヒンジ本体上部部品	FPH-1055C	1	2
④	ピボットヒンジ本体下部部品	FPH-1055H	1	2
⑤	スパナ	FPH-1055E	1	2
⑥	高さ調整ワッシャー	FPH-1055F	2	4

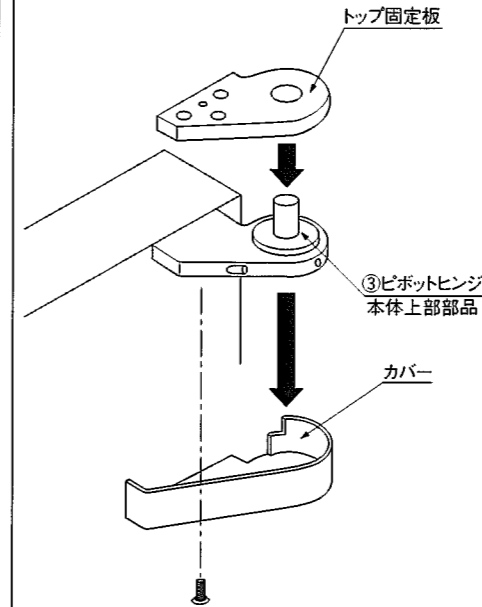


## 扉の吊り込み方法

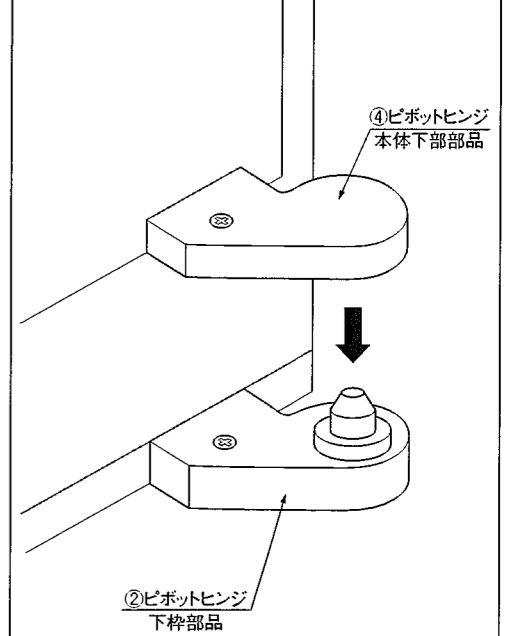
(1) ①ピボットヒンジ上枠部品のカバーとトップ固定板を取外す。



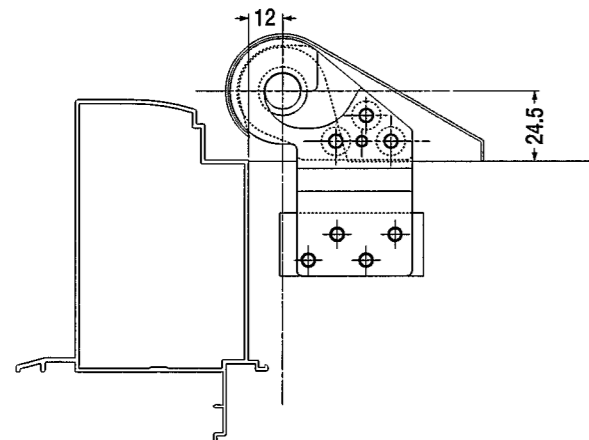
(2) ③ピボットヒンジ本体上部部品のカバーを取外し、トップ固定板を差し込む。



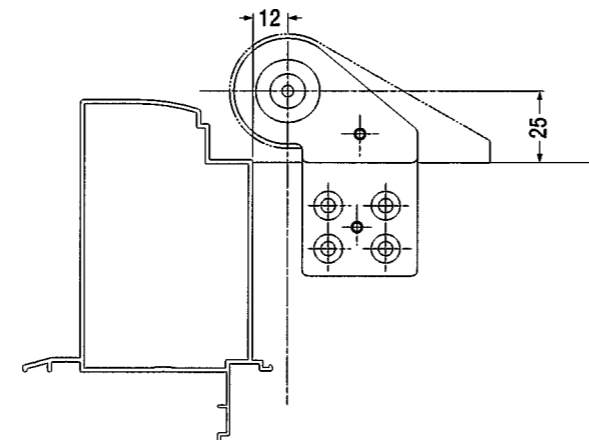
(3) ②ピボットヒンジ下枠部品に④ピボットヒンジ本体下部部品をはめ込み、扉を吊込む。



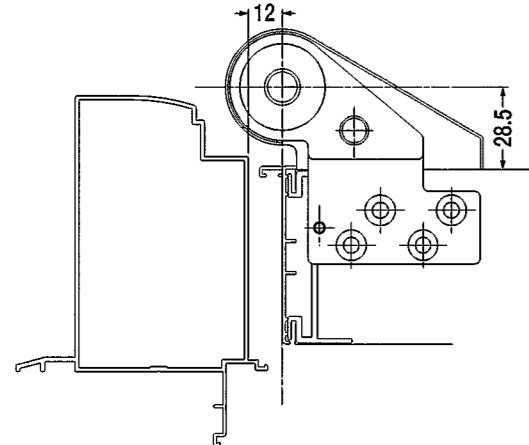
① ピボットヒンジ上枠部品



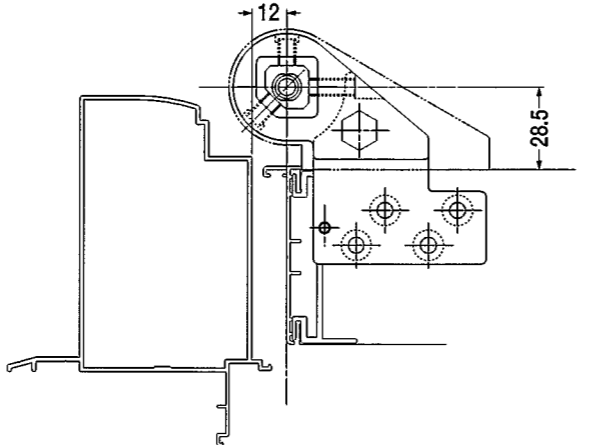
② ピボットヒンジ下枠部品



③ ピボットヒンジ本体上部部品

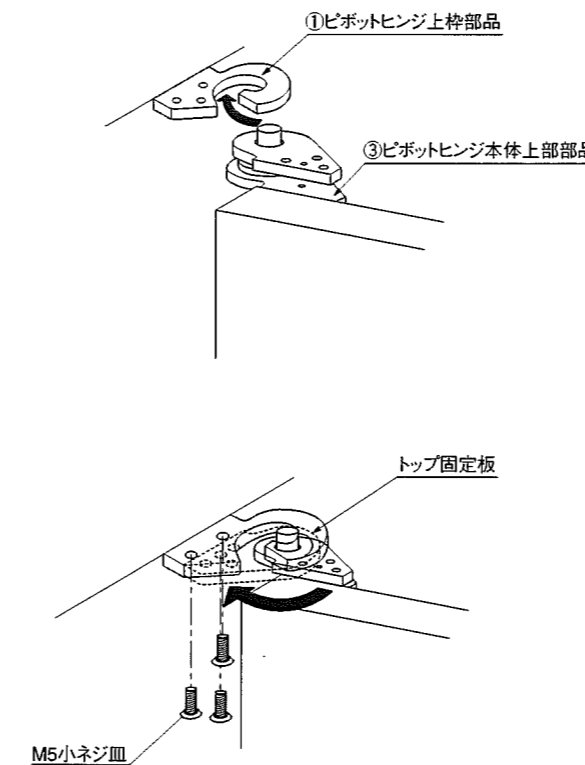


④ ピボットヒンジ本体下部部品

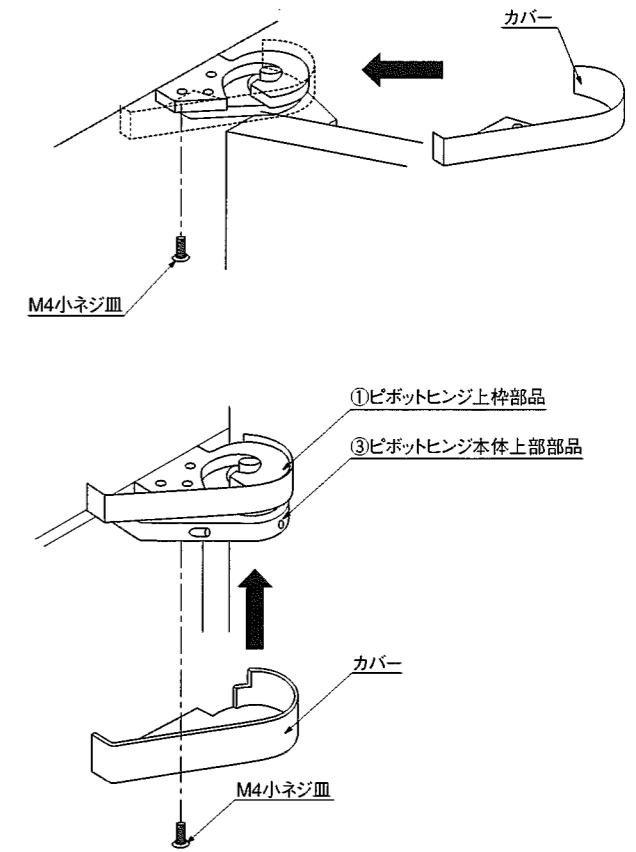


(4) ①ピボットヒンジ上枠部品の溝に③ピボットヒンジ本体上部部品の軸を引掛け、トップ固定板を①ピボットヒンジ上枠部品のネジ穴に合わせて3本のネジにて固定する。

※扉は必ず支えた状態で作業を行って下さい。



(5) 扉吊込み完了後、①ピボットヒンジ上枠部品及び③ピボットヒンジ本体上部部品にカバーを取付ける。



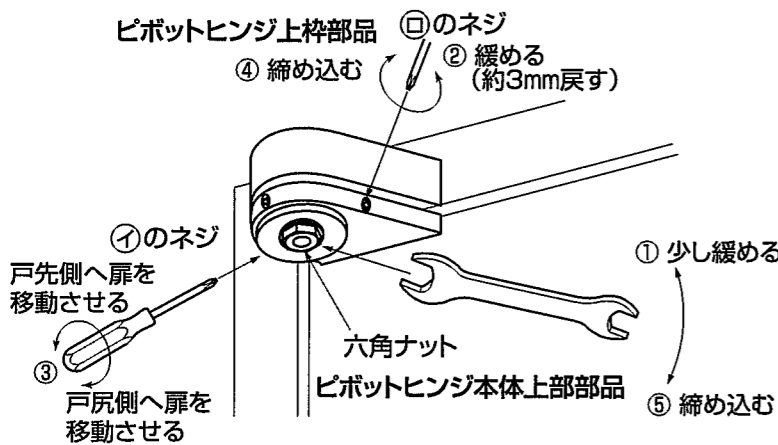
## 建付け調整

### 上部の軸芯調整方法

ピボットヒンジ本体上部部品のカバーを取外す。

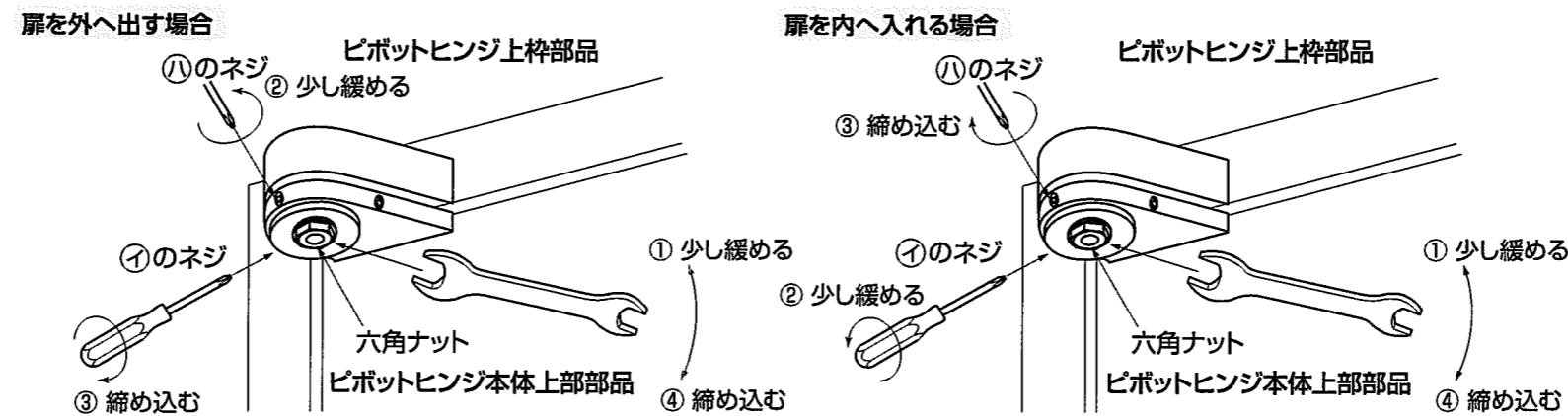
#### ●扉幅方向の調整 (調整可能寸法 ±3mm)

- ① 六角ナットを少し緩める。
- ② ㊦のネジを緩める。(約3mm戻す)
- ③ ㊦のネジを左右に回すことにより、扉を移動させる。  
戸先側へ扉を移動させる時は、㊦のネジを左へ回す。  
戸尻側へ扉を移動させる時は、㊦のネジを右へ回す。
- ④ ㊦のネジを締め込む。
- ⑤ 六角ナットを締め込む。



#### ●面外方向の調整 (調整可能寸法 ±3mm)

- ① 六角ナットを少し緩める。
  - ② 扉を外へ出す場合には、㊧のネジを少し緩めて、㊦のネジを締め込む。  
移動量が足りない場合は、上記の方法にて繰り返す。
  - ③ 扉を内へ入れる場合には、㊦のネジを少し緩めて、㊧のネジを締め込む。  
移動量が足りない場合は、上記の方法にて繰り返す。
  - ④ 六角ナットを締め込む。
- 最後に、カバーを取付ける。



### 扉の高さ調整方法

ピボットヒンジ上枠部品及びピボットヒンジ本体上部部品のカバーを取外す。

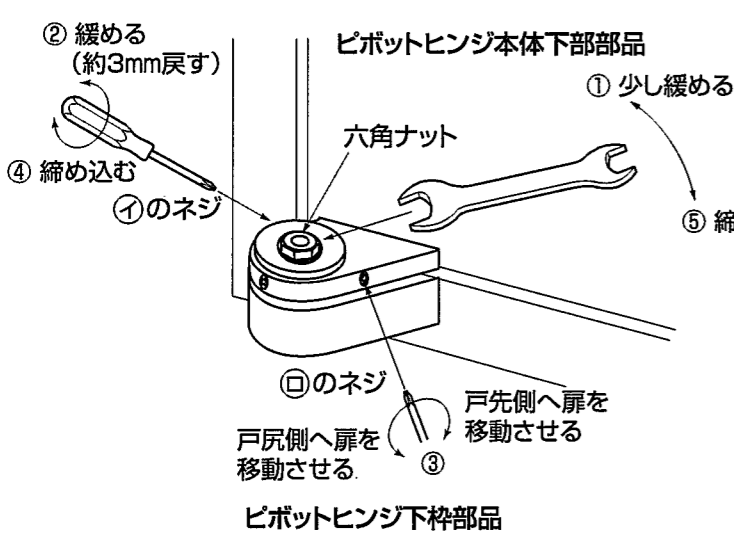
- ① トップピン固定板の皿小ネジを取り外して、扉を外す。
  - ② 高さ調整用ワッシャを軸ピンに差し込む。  
(厚さ1mmのワッシャ2枚まで)
  - ③ 扉を吊込む。
  - ④ トップピン固定板を皿小ネジにて取付ける。
  - ⑤ ピボットヒンジ上枠部品のカバーを取付ける。
- 最後に、ピボットヒンジ本体上部部品のカバーを取付ける。

### 下部の軸芯調整方法

ピボットヒンジ本体下部部品のカバーを取外す。

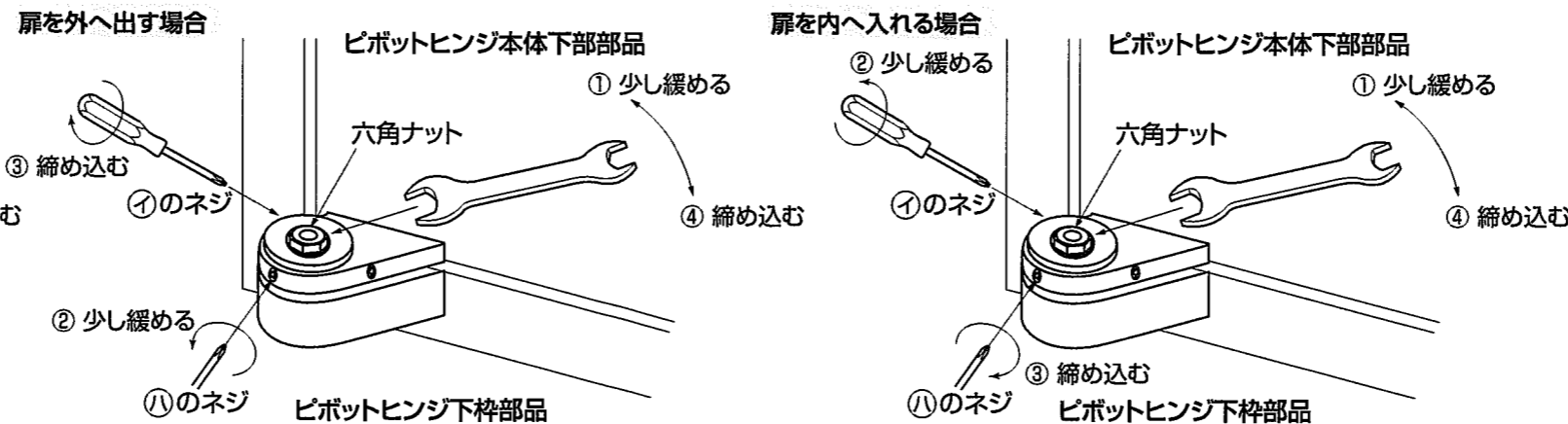
#### ●扉幅方向の調整 (調整可能寸法 ±3mm)

- ① 六角ナットを少し緩める。
- ② ㊦のネジを緩める。(約3mm戻す)
- ③ ㊦のネジを左右に回すことにより、扉を移動させる。  
戸先側へ扉を移動させる時は、㊦のネジを右へ回す。  
戸尻側へ扉を移動させる時は、㊦のネジを左へ回す。
- ④ ㊦のネジを締め込む。
- ⑤ 六角ナットを締め込む。



#### ●面外方向の調整 (調整可能寸法 ±3mm)

- ① 六角ナットを少し緩める。
  - ② 扉を外へ出す場合には、㊧のネジを少し緩めて、㊦のネジを締め込む。  
移動量が足りない場合は、上記の方法にて繰り返す。
  - ③ 扉を内へ入れる場合には、㊦のネジを少し緩めて、㊧のネジを締め込む。  
移動量が足りない場合は、上記の方法にて繰り返す。
  - ④ 六角ナットを締め込む。
- 最後に、カバーを取付ける。



建付け調整は、補助的な調整です。

(枠を取付ける時に下げ振りや前後、左右のくずれや柱同士のねじれなどを正しく調整して下さい。)

**NEW STAR 日本ドアエック製造株式会社**

東京本社 / 〒110-0012 東京都台東区竜泉一丁目27番9号 TEL(03)3871-1411代  
(ニュースター東京ビル)  
大阪本社 / 〒544-0014 大阪生野区箕東三丁目17番10号 TEL(06)6758-1251代

札幌支店 / TEL(011)851-8255~6  
仙台営業所 / TEL(022)284-7501  
前橋営業所 / TEL(027)254-1115  
静岡営業所 / TEL(054)238-2751  
名古屋支店 / TEL(052)981-7531~2  
広島営業所 / TEL(082)877-1611~2  
福岡支店 / TEL(092)271-5491代  
高松営業所 / TEL(087)843-1212~3